



日本人がすべきこと

國學院大學久我山中学校 3年 半田 理彩子

日本人は、モンゴルに対してどのようなイメージを持っているだろうか。おそらく、草原、放牧、ゲルといったものしか出てこないのではないかな。モンゴルを訪れる前、私自身もその内の一人だった。

モンゴル滞在中で、最も印象に残った場所がある。それは、近いうちに日本への留学を志す学生が、日本語を学ぶための学校だ。ここでは、自分とほとんど年齢の変わらない学生たちが、勉強に励んでいた。驚いたことに、彼らは日常会話に差し支えないほどペラペラだ。学生と交流した際には、一人ひとりが我々日本人にたくさんの質問をぶつけてくれた。学生の熱意に非常に感銘を受けた。また、日本について興味関心を示してくれる人がいることに、驚き、嬉しく思った。

モンゴルには、彼らの他にも日本語を話せる人がたくさんいる。実は、モンゴルは、日本語が話せる人の割合が最も多い国だそう。そのためなのか、モンゴルの方は私たちの想像以上に日本のことを知っていた。

モンゴルの方は日本についての知識がある。それに対し、私たち日本人はモンゴルのことをあまり知らない。この現状を受けて私は、モンゴルの文化や風習を知り、さらに、見解を深めることが、私たち日本人がまず最初にすべきことではないかと考えた。その上で、モンゴルの抱える問題点を、モンゴルに適した方法で解決できたら、それは、日本ができる最善の行いではないかと思う。